



多摩フレンズベースボールクラブさんが

『阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会2022』で優勝しました

多摩フレンズさんからコメントをいただきました。

8月に徳島県で開催された全国大会に、多摩市としては初出場を飾りました。

1回戦は地元徳島県代表『岩脇リバースターズ』さんに1対1のコールド勝ちで好発進、2回戦は宮崎県代表『三股ブルースカイ』さんを相手に4対2の接戦をものにしました。準々決勝では広島県代表『呉フィールズスポーツ』さんに、最終回2アウトから逆転サヨナラの8対7で勝利し勢いにのると、準決勝は沖縄県代表『鏡原少年野球』さんに6対4で勝利。

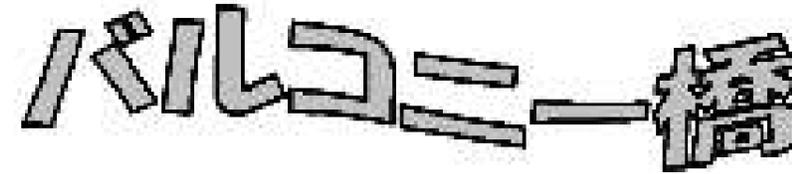
ダブルハッターで行われた決勝戦は富山県代表『オール富山少年野球クラブ』さんを相手に、主将の満塁ホームランで逆転に成功、5連投のペースが締め、東京都学童野球連盟として初の全国大会制覇を達成いたしました。

当初は金銭面も負担になることから、勝っても負けても2日目東京へ帰る予定でしたが、選手たちの「最後まで戦いたい」という思いを保護者の皆様に理解していただき決勝まで戦い切ることができました。

また、コロナ禍で合宿等が行えなかった3年間で初めての集団生活、5泊6日の長期間で、保護者の皆様もご負担だったと思います。そんな中たくさんの支援をいただき、選手、保護者、指導者の三位一体で勝ち取った栄冠だと思えます。



部員募集中です！
子供たちが一所懸命頑張る場所を提供する”をモットーに活動しています。ぜひグラウンドに遊びに来てください！



発行責任者
豊ヶ丘・貝取地区委員会会長 武内喜則
豊ヶ丘 2-6-5-502 TEL: 042-376-9126
Email: ssk-toyokai@mist.dti.ne.jp

2023年3月1日

URL: <http://www.venus.dti.ne.jp/~basara/EX/ssk/>



GIGA スクール構想について

多摩市立青陵中学校 校長 相楽 敏栄

令和3年度から本格的に GIGA スクール構想がスタートしました。(「GIGA」は「Global and Innovation Gateway for All (全ての児童・生徒のための世界につながる革新的な扉)」を意味します。)簡単に言えば、生徒一人一人が自分専用の一台のタブレット端末を授業で使用する学習です。

令和2年度の2学期までは、学校に40台のタブレット端末があり、それを全クラスで共有し利用する方法をとっていました。教科の調べ学習や、技術科のプログラミング学習等で重ならないように使用していましたが、授業中に様々な使い方をしたい先生にとっては、どうにかできないかと考えていたと思います。そうしたところ、このGIGAスクール構想で生徒一人一台のタブレット端末が使用できるようになり、教科で使用できるソフトウェアが導入され、状況が一変しました。現在はそれらを活用して、クラウド上でクラスの生徒全員が同時に使用する学習を行い、学びの質がぐっと深まりました。更に、タブレット端末中の復習ができる学習ソフトを使用して自分の不得意な部分を家庭でも学習できるようになりましたので、分からないところを分かるようにできる手段が増えています。英語や数学ではデジタル教科書も導入されていますので、それらを活用しての復習等もできます。

これからは、機器の特性とソフトウェアを活用して生徒一人一人の学びの質を更に高められるような授業デザインが我々教員に課された課題になると思います。従来の一斉授業の発想では、これらの特性を生かし、生徒一人一人の資質能力を高める授業はできないと考えます。生徒が受け身で聞いている時間を少なくし、授業の内容を自ら思考し、判断し、アウトプットできる授業にしなければなりません。本校の教員の現状は、家庭での時間や睡眠時間等を削るなどして自ら学習し、前述のような授業を実践する教員がおり、校内でノウハウを共有し、徐々に広がりを見せています。

この先、タブレット端末を自由に使いこなせるようになった生徒はこれから迎える Society 5.0 の時代を、使いこなせる力を活用して社会に貢献し、自らの生活を豊かにしていくようになります。そういう時代になることを生徒に意識させながら、教育活動を通して、その礎を築けるようにして参りたいと思います。



一年間の活動を終えて ～地区委員の声～

今年度の副会長を務めてくださった皆さんから、感想をいただきました。

役員は初めての事で最初は不安しかありませんでした。今年度からは徐々に行事も再開していきました。青陵中の地区委員が中心に取り組んだニュースポーツ大会では、スタッフ制の方はもちろん、中学生のボランティアの方も参加していただき無事行事を終える事ができました。地区が合同になって初めての行事ばかりで手探りでやっていく中、会長の武内さんには色々とおアドバイスをいただきながら、無事に一年の役員活動を終えられたとおもいます。一年間ありがとうございました。

(青陵中 PTA 堀内香織)

1年間、会長、地区委員の方、保護者の方、おやじの会の方など多くの方に支えられ何とかやっていくことができました、とても感謝しております。それと同時に今思うことは様々な行事を行う中で、もっと時間をかけ、意思疎通をとり互いを理解し合っ一緒に活動が出来たら本当に幸せでした。地域活動の本質は地域に生きる人々が互いに知り合い、分かり合うことにあると思います。地域に生きる意味を考えさせられる1年となりました。

(豊ヶ丘小 PTA 谷崎晋)

この1年たくさんのイベントがあり、準備や話し合いなどでとても充実した1年でした。青少協のイベントに協力してくださったスタッフ制のみなさん、地区委員のみなさん、学校の先生方、ありがとうございました。

(青陵中 PTA 一色早紀)

私達は貝取小代表としてニュースポーツ大会はサポート、ウォークラリー/歩こう会は運営を担当し、来年度に繋がるやり方を残せたと思います。ただ、今年だけでは解決できなかった課題や実施してわかった反省点もあります。それについては次年度の役員に引き継ぎを行い、子供達や地域の人が楽しく交流できる場としてイベントを盛り上げてほしいと願っています。任期中は本当にたくさんの方々にご協力をいただき、助けをいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

(貝取小 PTA 村上清彌)



地区委員の皆さん、一年お疲れ様でした。行事にボランティアでご参加くださった皆さん、ご協力ありがとうございました。

行事報告

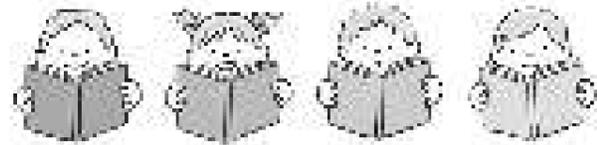
《 読書チャレンジ2022 》

夏休み期間中に読んだ本のページ数を競う「読書チャレンジ2022」。応募者数は160人。子ども達がたくさん本を読みました。

各学年のチャンピオン

貝取小学校	1年	いちかわ かほ さん	青陵中学校	1年	庄司 八雲 さん
豊ヶ丘小学校	2年	佐藤 浩太郎 さん	青陵中学校	2年	小田 七楓 さん
豊ヶ丘小学校	3年	北島 杏瑛 さん	青陵中学校	3年	中村 心陽 さん
貝取小学校	4年	かわはら ゆき さん			
豊ヶ丘小学校	5年	北島 蘭衛 さん			
貝取小学校	6年	沼宮内 杏奈 さん			

おめでとうございます!



《 第12回 貝取・豊ヶ丘交流ニュースポーツ大会 》



10月2日(日)、3年ぶりのニュースポーツ大会。ラリー方式でグラウンドゴルフ、ストラックアウト、輪投げ、ソフトライダーを楽しみ、防災備蓄倉庫の見学も。

《 ウォークラリー・歩こう会 》



11月3日(木)、季節外れの暑さの中でのウォークラリーと歩こう会。小さなコマ地図をたよりに小野路の自然豊かな道を、約1時間半かけて楽しく歩きました。今年はキッズボランティアも運営に参加。

《 地域清掃 》

青陵中エリア、貝取小エリア、豊ヶ丘小エリアの3か所に分かれ、落ち葉・ゴミ拾いを行いました。



12月3日土曜日に地域清掃が行われました。青陵中学校からは総勢152名の生徒が参加しました。地域清掃の目的は、地域の方に日頃の感謝を込めて、清掃活動を行うことです。この季節は道にたくさんの落ち葉が落ちてきます。地域の方やPTA、小学生、そして青陵中生など多くの方々に清掃活動に参加していただけて、とても嬉しかったです。また、清掃中、落ち葉を拾っているとき、近所の方が「きれいにしてくれてありがとう。」と言ってくださって少し誇らしかったです。来年の地域清掃にも積極的に参加したいです。

(青陵中学校生徒会 会長 類家皆子さん)

《 子どもと大人の工作の日 》

12月4日(日)、親子で多摩そばづくり。

感想ありがとうございました!ご参加くださった皆様、お疲れさまでした。



《 第36回 どんど焼き 》



1月14日(土)、小雨の中のどんど焼き。青陵中和太鼓部の迫力ある演奏、3年ぶりの豚汁・甘酒・お汁粉提供。賑わいが少し戻りました。